

特長

- IEEE1284規格用ハーフピッチコネクタは、一般にハーフピッチベローズやハーフピッチアンフェノールと呼ばれているコネクタで、IEEE1284に適合する1.27mmピッチのハーフピッチコネクタです。FA機器の小型化に伴ってACサーボモーター、NC装置、プログラマブルコントローラ、インバータと幅広く使用されています。
- IEEE1284規格ハーフピッチコネクタは事実上の業界標準となっており、互換する製品が数多く存在しております(下記)。
- 種類としては圧接式コネクタ、ハンダ式コネクタ、圧接式パネルマウントと3種類あり、特にハンダ式コネクタはAWG24~30まで幅広い電線の使用が可能となっております。
- コンタクトにアンフェノールやセントロニクスのようなプレフォース型カンチレバーコンタクト(あらかじめ曲げ加工のされた平板状コンタクト)を採用しており、こじりに強く、挿抜力の低い構造となっております。

※EMI: 電磁妨害放射規制(Electro magnet Interface)

共通仕様

互換製造元とシリーズ名

販売	製造元	シリーズ名
ミスミ	AMP	チャンプ50
	ヒロセ電機(株)	DXM(注)
	日本航空電子工業(株)	TX10
	本多通信工業(株)	NPC
	第一電子工業(株)	DHA
	富士通(株)	240R型
	山一電機(株)	NCS/NCP

(注)ヒロセ電機(株)のDXシリーズとは互換性がありませんので、ご注意ください。

コンタクト配列図

オスコネクタを結合面側から見た図です。
メスコネクタはこの左右逆になります。